

第 6 2 回
東海地区国立高等専門学校
体育大会プログラム

硬 式 野 球 競 技

日 時：	令和 6 年 6 月 2 9 日（土）	開会式	9：00
		競技開始	10：00
	令和 6 年 6 月 3 0 日（日）	競技開始	10：00

会 場：沼津工業高等専門学校 グラウンド

主管校	鈴鹿工業高等専門学校
担当校	沼津工業高等専門学校

会 長 挨 拶



第 62 回東海地区国立高等専門学校体育大会

会 長 藤 本 慎 司

(鈴鹿工業高等専門学校長)

第 62 回東海地区国立高等専門学校体育大会の主管校を務めるにあたり、ご挨拶申し上げます。

昭和 38 年に豊田高専を会場に第 1 回大会が開催されて以来活発な活動が続けてきた本体育大会は、本年で 62 回目を迎え、歴史の重みを強く感じているところです。

本大会もこれまでと同様、競技は岐阜、鳥羽、豊田、沼津の各高等専門学校のご協力のもとに運営されます。6 月 22 日(土)の卓球競技を皮切りに、11 月 10 日(日)のラグビーフットボール競技まで、16 種目が 5 地区の競技場において繰り広げられます。各高等専門学校のチームが、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、スポーツパーソンシップに則り、正々堂々と競い合うことはもちろんのこと、この機会を活用し、お互いの交流を深めることを強く願います。

さて、国立高等専門学校は、本年から第 5 期中期目標に入り、Society 5.0 で実現する、社会・経済構造の変化、技術の高度化、社会・産業・地域ニーズの変化等を踏まえ、高等専門学校教育の高度化・国際化を進め、社会の諸課題に自律的に立ち向かう人の育成に取り組むことが求められています。これには、スポーツ面からのアプローチも大きな力を発揮してくれるでしょう。身体面からの強化はもちろんのこと、仲間との練習や協働作業、試合に向けた準備や運営などを通じて、コミュニケーション力やマネジメント力なども育成されるものと確信しています。

最後になりましたが、本地区大会を開催するに当たり、事前の準備、会場設営、大会運営等に多大なご尽力を賜りました関係各協会、諸団体ならびに関係者各位に心より感謝申し上げます。

大 会 役 員

会 長	鈴鹿工業高等専門学校校長	藤本 慎司
副会長	岐阜工業高等専門学校校長 鳥羽商船高等専門学校校長 豊田工業高等専門学校校長 沼津工業高等専門学校校長 鈴鹿工業高等専門学校学生主事 鈴鹿工業高等専門学校教務主事	伊津野 真一 古山 雄一 山田 陽滋 岡田 哲男 仲本 朝基 田添 丈博
委 員	岐阜工業高等専門学校学生主事 岐阜工業高等専門学校体育主任 岐阜工業高等専門学校事務部長 鳥羽商船高等専門学校学生主事 鳥羽商船高等専門学校体育主任 鳥羽商船高等専門学校事務部長 豊田工業高等専門学校学生主事・体育主任 豊田工業高等専門学校事務部長 沼津工業高等専門学校学生主事 沼津工業高等専門学校体育主任 沼津工業高等専門学校事務部長 鈴鹿工業高等専門学校体育主任 鈴鹿工業高等専門学校事務部長 鈴鹿工業高等専門学校総務課長 鈴鹿工業高等専門学校学生課長	角野 晴彦 麻草 淳 羽室 秀樹 澤田 圭樹 山田 英生 喜井 健二 高津 浩彰 武藤 英幸 佐藤 誠 渡邊 志保美 塚本 剛生 宝来 毅 河村 俊男 五十棲 等 高倉 良男
参 与	岐阜工業高等専門学校教務主事 鳥羽商船高等専門学校教務主事 豊田工業高等専門学校教務主事 沼津工業高等専門学校教務主事	北川 秀夫 江崎 修央 川西 直樹 芹澤 弘秀

開 会 式 次 第

- 一、開式のことば
- 一、優勝杯返還
- 一、競技委員長挨拶
- 一、選手宣誓
- 一、競技上の諸注意
- 一、閉式のことば

閉 会 式 次 第

- 一、開式のことば
- 一、成績発表
- 一、表彰
- 一、競技委員長挨拶
- 一、閉式のことば

硬式野球競技要項

期 日	令和5年6月29日(土)・30日(日) (予備日7月1日(月)・2日(火))
会 場	沼津工業高等専門学校 グラウンド 住所 〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600 電話 055-926-5734
開会式	9時00分
閉会式	競技終了後
チーム人員	部長1名、監督1名、コーチ1名、スコアラー1名、マネージャー1名 選手18名以内、計23名以内
競技規則	2024年公認野球規則による。
競技方法	試合はトーナメント方式とする(4チームであるために、従来実施してきた予選はない)。
表 彰	1位に優勝杯を、1位、2位に賞状を授与する。

試合上の申し合わせ事項

- (1) 試合開始1時間前には球場に集合し、あらかじめメンバーを記入したメンバー用紙を相手校と交換すること。
- (2) 選手は0番から99番までの背番号をつけること。またメンバー表交換の際に、そのメンバー表には、主将は背番号に丸印(例えば②)などを記載すること。
- (3) 雨天及びグラウンドコンディション不良の場合、試合開始決定は担当校で判断し、試合開始後は担当校と当該審判員で協議の上決定する。
- (4) 組合せ番号の若いチームを1塁側ベンチとする。
- (5) 全試合得点差のコールドゲーム(7回以降7点差)を適用する。また、雨天コールドについても、全試合7回以降に適用する。
- (6) ノックは原則として7分間とする。ただし、進行状況により短縮することがある。
- (7) 審判のジャッジに対しては絶対服従とする。なお、アペールは必ず当事者か主将が行うこと。
- (8) 応援は学生らしい態度で行うこと。
- (9) 打者、走者、ランナーコーチは両耳つきヘルメットを着用すること。
- (10) 9回終了時に同点の場合、10回からタイブレークを開始する。12回終了までに勝負が決定しないときは、抽選により進出チームを決定する。ただし、決勝戦での延長は最大18回とし、なお勝負が決定しないときには再試合とする。
▽ タイブレーク規定
①打順は、9回終了時の打順を引き継ぐものとする。(次回以降も前イニング終了後からの継続打順)
②走者は、無死、一・二塁の状態から行うものとする。この場合の2人の走者は、前項の先頭打者の前の打順のものが一塁走者、一塁走者の前の打順のものが二塁走者となる。
③タイブレークを開始する各イニングの前に、審判委員と両チームは各塁上の走者に誤りがないか十分に確認する。その後、守備側の選手交代およびポジション変更、攻撃側の代打および代走は認められる。
- (11) DH制を採用する。試合前のメンバー表交換時にその旨を記し、試合途中から採用することはできない。
- (12) 最後のゲーム開始は日没時より2時間以前とし、当日の天気、その他を考慮して協議・決定する。
- (13) 大会中登録メンバーの変更は認めない。
- (14) サスペンデッドゲームは行う。
- (15) グラウンド内へは登録選手以外の者の立ち入りを禁ずる。
- (16) バットの素振りにはネクストバッターがウェイトイングサークル内で、2、3回位にとどめ、次打者以後の打者はベンチから出てはならない。
- (17) テーピングは禁止する。ただし、負傷などにより球審が必要と判断した場合は投手以外のテーピングを認めることがある。
- (18) ライン入りスパイクのラインは黒色に塗りつぶし、同一色に統一する。チーム内で白色と黒色が混在することは可とする。
- (19) バットは、木製バット(コンポジットを含む)を使用する。なお、女子選手の金属バット使用を認める。

その他

- (1) 東海地区の優勝校は、第59回全国高等専門学校体育大会(第51回全国高等専門学校体育大会野球競技)東海北陸地区代表決定戦への出場権を得る。
- (2) 部長(顧問)会議は6月29日(土)8時30分から野球場で行う。
- (3) 県高等学校野球連盟に部員登録している者は出場できない。

競 技 役 員

競技委員長 佐藤 誠（沼津工業高等専門学校学生主事）
 競技場主任 金子 裕哉（沼津工業高等専門学校硬式野球部顧問）
 審判長 梶原 範彰
 審判員 中澤 芳幸 高橋 晃一 伊藤 浩 高田 政宏
 増田 松美 芦川 一志 増井 万浩
 補助員 沼津工業高等専門学校硬式野球部員・1年生代表

選 手 名

（背番号○印は主将）

岐阜工業高等専門学校

部 長	片峯 英次
監 督	白木 英二
コ ー チ	岡崎 貴宣
スコアラー	
マネージャー	杉山 瑛大

守備位置	背番号	氏 名	学年	身長
投	26	森 咲汰	5	160
捕	37	林 遼太郎	5	163
一	55	木庭 将太	4	170
二	31	高志 元秀	5	173
三	21	伊藤 翔太	5	176
遊	1	金子 拓朗	5	160
左	9	吉城 大翔	4	168
中	99	田中 翔稀	4	164
右	②	竹田 春音	5	158
補	5	小松 流誓	4	166
〃	10	服部 渉	4	160
〃	17	桂川 潤	4	176
〃	18	中村 春希	4	173
〃	34	山田 純耶	5	162
〃	35	中嶋 優太	4	173
〃	42	吉田 光太郎	5	188
〃	51	木本 大惺	4	169
〃	77	渡邊 惺也	4	175

沼津工業高等専門学校

部 長	金子 裕哉
監 督	米田 慧司
コ ー チ	
スコアラー	
マネージャー	渡辺 真帆

守備位置	背番号	氏 名	学年	身長
投	1	加藤 真崇	5	169
内	7	宮下 敦也	5	166
内	99	望月 大矢	5	176
内	4	長瀬 鼓太郎	5	167
外	55	村井 陽向	5	174
外	0	井上 知樹	5	170
外	34	礒部 祐司	5	166
外	20	平松 春奈	5	160
内	⑥	神井 忠勝	4	166
外	8	不破 生登	4	175
内	2	武井 勇真	4	173

豊田工業高等専門学校

部 長	若澤 靖記
監 督	森上 伸也
コ ー チ	宮崎 晏灯
スコアラー	立中 美月
マネージャー	向出 絢菜

守備位置	背番号	氏 名	学年	身長
1	29	鈴木 亮汰朗	4	178
2	27	西村 丈	5	168
3	46	沢田 哲太	4	185
4	22	野々垣 哲	5	170
⑤	6	早川 成海音	5	171
6	23	西脇 希海	4	173
7	2	海野 寛太	4	163
8	18	寺尾 孝太郎	5	173
9	17	野口 楓人	4	170
1	26	伊藤 咲哉	4	173
7	66	久野 竜河	4	171
8	31	山田 壮太	5	170
9	39	宇佐見 健太	4	174
7	15	十文字 慶介	5	175

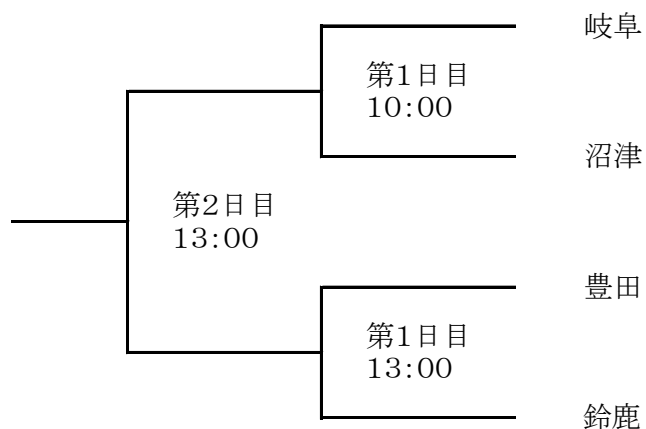
鈴鹿工業高等専門学校

部 長	黒田 大介
監 督	藤松 孝裕
コ ー チ	森川 瑞己
スコアラー	南出 悠翔
マネージャー	上野 天音

守備位置	背番号	氏 名	学年	身長
1	1	木田晴太郎	4	175
2	2	山田 隼輔	3	170
3	3	谷水 樹	4	180
4	4	一海 拓斗	2	165
5	5	藤澤 颯	3	165
6	⑩	末吉 悠磨	5	170
7	7	石角 篤宗	3	175
8	8	松下 央	3	175
9	9	大竹 悠翔	3	175
補	6	八田 晃成	3	175
補	11	小澤 拓弥	3	170
補	12	原田 祐樹	1	170
補	13	加藤 規佑	2	175
補	14	野田 飛翔	3	170
補	15	村木 亮太	3	170
補	16	上江洲太聖	2	170
補	17	東 功晟	2	170
補	18	勝田 翔万	2	180

硬式野球組合せ

競技開始時刻 6月29日10時00分
6月30日10時00分



※注:雨天順延等で日程に余裕がない場合は, 3位決定戦を行わないことがある
(第2日目の12:00までに開始できない場合には, 3位決定戦は中止とし, 午後に決勝のみ実施する)

個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて

第62回東海地区国立高等専門学校体育大会

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。

救 急 病 院

6月28日（金）

診療区分	病 院 名	住 所	電話番号	受付時間
外科	関外科胃腸科医院	沼津市共栄町 2 0 - 5	055-921-2185	17時～21時
内科	高遠内科クリニック	沼津市東椎路 9 2 2 - 1	055-926-8739	17時～21時

6月29日（土）

診療区分	病 院 名	住 所	電話番号	受付時間
外科	遠藤クリニック	清水町久米田 1 5 9 - 4	055-975-8801	12時～18時
内科	大橋内科・小児科医院	裾野市佐野 9 3 2 - 1	055-992-2800	12時～18時

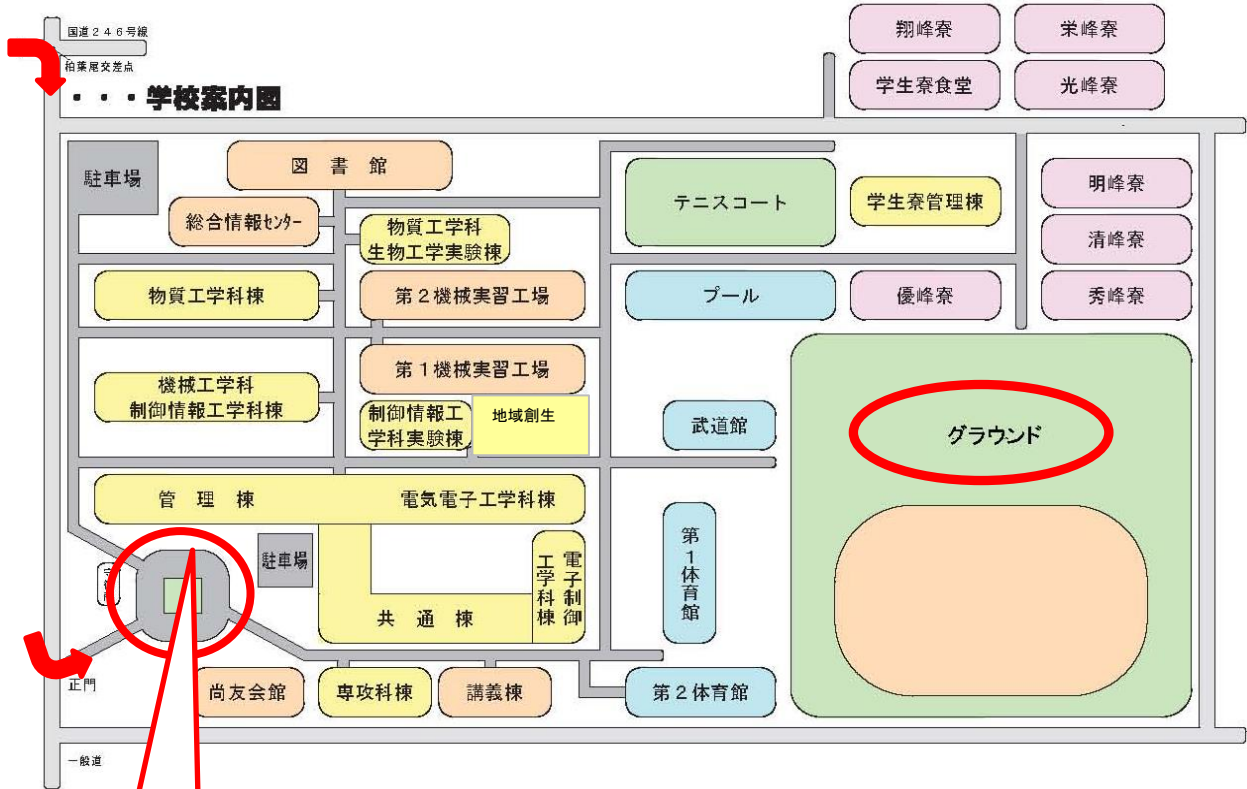
6月30日（日）

診療区分	病 院 名	住 所	電話番号	受付時間
内科・外科	さとやま整形外科内科	沼津市東原 5 6 0 - 1	055-939-8031	8時～18時
内科・外科	こんどうクリニック	沼津市岡宮 1 1 5 7 - 1	055-925-2420	8時～18時
内科	遠藤医院	裾野市葛山中里 6 9 2 - 7	055-997-0533	8時～18時

【問合せ】救急協力医テレホンサービス：055-935-0119

※協力医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認してください。

第62回東海地区国立高等専門学校体育大会 野球競技会場



沼津二 高等専門学校

案内図

〒410-8501

静岡県沼津市大岡 3 6 0 0 番地

TEL : 055-921-2700 FAX : 055-926-5700

<http://www.numazu-ct.ac.jp/>



**バスでお越しの際
6月28日（金）
6月29日（土）
6月30日（日）は
こちらの
ロータリー内に
ご駐車ください。**

一にて約10分

- JR三島駅南口より富士急シティバス、沼津高専行乗車
- JR沼津駅南口より富士急シティバス、沼津高専行乗車
- JR下土狩駅下車⇒徒歩約20分
- 東名高速道路沼津インターチェンジより車で約5分
- 新東名高速道路長泉沼津インターチェンジより車で約5分